

# 2019京都の紅葉

2019.11.22. & 11.23.

- ◆ 秋恒例の展覧会  
円山応挙から京都画壇へ 百花繚乱! 円山・四条派の世界 鑑賞
- ◆ 東山 鹿ヶ谷界限 紅葉を訪ねて歩く  
永観堂・法然院・真如堂 そして黒谷 金戒光明寺
- ◆ 洛北 紅葉の八瀬から比叡山へ  
八瀬・最高峰 大比叡の三角点踏み・比叡山

毎年の京都紅葉の探勝コース でも 毎年それぞれ 新しい発見も  
今年もうれしい京都紅葉探勝が出来ました



# 2019京都の紅葉 2019.11.22. & 11.23.

深まり行く秋 京都の街も山も紅葉して真っ赤に  
家内と二人 八瀬にある墓参りを兼ねて  
毎秋でかける京都の紅葉探勝

今年は岡崎国立近代美術館で開催中の円山応挙の展覧会にも行きたくて、  
11月22・23日出かけました

鴨川の奥にどっしり座る秋の比叡を眺めるのも久しぶり  
孫が欲しがる三角点スタンプ獲得に家内も乗り気で 比叡山ハイクも・・・  
いつもは巻いてしまう比叡山山頂 大比叡 標高848m三角点踏み  
今年も京都の秋の紅葉を楽しんできました。



# 2019京都の紅葉

2019.11.22. & 11.23.

- ◆ 秋恒例の展覧会  
円山応挙から京都画壇へ 百花繚乱! 円山・四条派の世界 鑑賞
- ◆ 東山 鹿ヶ谷界限 紅葉を訪ねて歩く  
永観堂・法然院・真如堂 そして黒谷 金戒光明寺
- ◆ 洛北 紅葉の八瀬から比叡山へ  
八瀬・大比叡三角点踏み・比叡山

毎年の京都紅葉の探勝コース でも 毎年それぞれ 新しい発見も  
今年もうれしい京都紅葉探勝が出来ました



◆ 秋恒例の展覧会 | 京都国立近代美術館 2019.11.22.  
円山応挙から京都画壇へ 百花繚乱! 円山・四条派の世界 鑑賞





山川地物を自然を写す。

「自然を写す」とは、自然の姿を忠実に写し取るだけでなく、その神韻や気韻を捉え、筆に託して表現することです。この展覧会では、自然の美しさを写し取るだけでなく、その神韻や気韻を捉え、筆に託して表現することです。



両家たちの系譜をたどる  
円山四家派の大展覧会

「円山四家派」とは、18世紀後半から19世紀前半にかけて活躍した、円山日全、日朗、日雪、日春の4人の画家を中心とした流派です。彼らは自然を写すだけでなく、その神韻や気韻を捉え、筆に託して表現することです。

重要文化財の  
複製品を  
展示の  
全期間に  
わたり  
再現展示

大乗寺鎮絵  
約24年ぶりの  
公開!!

前期 11/20 - 11/24  
後期 11/26 - 12/15

美人、仙人、物語を  
紡ぐ。

「美人、仙人、物語を紡ぐ」とは、18世紀後半から19世紀前半にかけて活躍した、円山日全、日朗、日雪、日春の4人の画家を中心とした流派です。彼らは自然を写すだけでなく、その神韻や気韻を捉え、筆に託して表現することです。

命を  
描く。

「命を描く」とは、自然の姿を忠実に写し取るだけでなく、その神韻や気韻を捉え、筆に託して表現することです。この展覧会では、自然の美しさを写し取るだけでなく、その神韻や気韻を捉え、筆に託して表現することです。

京都国立近代美術館  
THE NATIONAL MUSEUM  
MODERN ARTS  
〒600-8503 京都市中京区丸の内1-100  
TEL: 075-741-4111  
http://www.musej.go.jp

交通案内  
丸の内線丸の内駅下車徒歩5分  
丸の内線丸の内駅下車徒歩5分  
丸の内線丸の内駅下車徒歩5分

観覧料  
大人 500円  
中学生以下 200円  
小学生以下 100円  
小学生以下 100円

観覧時間  
11月20日(土)～11月24日(日) 10:00～17:00  
11月26日(火)～12月15日(日) 10:00～17:00  
12月15日(日) 10:00～16:00

休館日  
11月19日(金) 12月16日(月) 12月23日(日)

お問い合わせ  
TEL: 075-741-4111  
FAX: 075-741-4112  
E-MAIL: info@musej.go.jp

京都国立近代美術館  
The National Museum of Modern Art, Kyoto  
NOVEMBER 20 - DECEMBER 15, 2019

11/20-12/15

前期 11/20 - 11/24  
後期 11/26 - 12/15

「自然を写す」とは、自然の姿を忠実に写し取るだけでなく、その神韻や気韻を捉え、筆に託して表現することです。この展覧会では、自然の美しさを写し取るだけでなく、その神韻や気韻を捉え、筆に託して表現することです。

円山四家派  
大乗寺鎮絵  
約24年ぶりの  
公開!!

LEGENDARY KYOTO PAINTING FROM  
MARUYAMA OKYO TO THE MODERN ERA

円山四家派  
大乗寺鎮絵  
約24年ぶりの  
公開!!

「自然を写す」とは、自然の姿を忠実に写し取るだけでなく、その神韻や気韻を捉え、筆に託して表現することです。この展覧会では、自然の美しさを写し取るだけでなく、その神韻や気韻を捉え、筆に託して表現することです。

お問い合わせ  
TEL: 075-741-4111  
FAX: 075-741-4112  
E-MAIL: info@musej.go.jp

交通案内  
丸の内線丸の内駅下車徒歩5分  
丸の内線丸の内駅下車徒歩5分  
丸の内線丸の内駅下車徒歩5分

観覧料  
大人 500円  
中学生以下 200円  
小学生以下 100円  
小学生以下 100円

観覧時間  
11月20日(土)～11月24日(日) 10:00～17:00  
11月26日(火)～12月15日(日) 10:00～17:00  
12月15日(日) 10:00～16:00

休館日  
11月19日(金) 12月16日(月) 12月23日(日)

お問い合わせ  
TEL: 075-741-4111  
FAX: 075-741-4112  
E-MAIL: info@musej.go.jp

山、川、滝。

# 自然を 写す。

円山・四条派の自然観は、何と云っても風景表現にある。保津川、嵐山、道江八景などを名所の数々を写生し、その筆風は、いち早く、近代を予見させた。

近世から近代へ

## 画家たちの系譜をたどる

### 円山・四条派の大展覧会

19世紀、様々な流派が百花繚乱のころ、咲き乱れる京都で、円山応挙は写生画で一世を風靡し円山派を確立しました。また、与謝蕪村に学び応挙にも師事した呉春によって四条派が興り、写生画に濃酒な情趣を加味して新たな一派が誕生します。

この二派は円山・四条派としてその後の京都の主流となり、近代にいたるまで京都画壇に大きな影響を及ぼしました。本展は、応挙、呉春を起点として、長沢芦雪、渡辺南岳、岸駒、岸竹堂、幸野傳嶺、堀川文麟、竹内栖鳳、山元春挙、上村松園ら近世から近代へと引き継がれた画家たちの系譜を、一挙にたどり、また、自然、人物、動物といったテーマを設定することによって、その表現の特徴を丁寧に追います。

日本美術史のなかで重要な位置を占める円山・四条派の系譜が、いかに近代日本画へと継承されたのか。

これまでにない最大規模でその全貌に迫る、圧巻の展覧会です。



円山応挙 保津川圖  
（小冊子「古野」）  
寛政11年（1799）  
東京国立近代美術館蔵  
複製（許可）  
前期展示



円山応挙 猿  
（小冊子「古野」）  
寛政11年（1799）  
東京国立近代美術館蔵  
複製（許可）  
前期展示

円山応挙 写生四巻（巻二）  
（小冊子「古野」）  
寛政11年（1799）  
東京国立近代美術館蔵  
複製（許可）  
前期展示

前期  
後期で  
大  
展示替え!

## 円山 応挙

近代から

## 京都

## 画壇へ

前期 11/2③ - 11/24④

後期 11/26⑤ - 12/15⑥

重要文化財の  
襖絵群を  
展覧会の  
全期間に  
わたり  
再現展示

江戸時代中期の  
京都の文化

山水の間  
門山応挙「山水四」  
天明7年(1787)



色紙の巻  
門山応挙「燕子」  
天明8年(1788)

色紙の巻  
門山応挙「燕子」  
天明8年(1788)



京都国立近代美術館  
(岡崎公園内)

THE NATIONAL MUSEUM OF  
MODERN ART, KYOTO

〒606-8344 京都市左京区岡崎門勝寺町  
電話：075-761-4111  
ホームページ：http://www.momak.go.jp/

関連イベント

記念講演会「空を描く」

日時：11月30日(土) 午後2時～午後5時30分  
講師：山崎眞徳氏(八木町在住)

講演会「近代京都画壇―美術と産業―」

日時：11月2日(土) 午後2時～午後4時30分  
講師：並木誠士氏(京大文学部文学研究科)

※本展・京都国立近代美術館1階講堂  
定員：定員100名。当日午前11時より4階受付にて  
整理券(ひとしほ1枚)を配布します。  
●観覧無料 ●入場無料

担当学芸員による解説

日時：11月15日(土)、12月6日(土) 各日午後6時  
講師：平井尚徳(京都国立近代美術館学芸員)  
詳細は観覧会公式サイトをご覧ください。

# 命を 描く。

動物たちをリアルに描いて  
19世紀の京都に  
革命をもたらした応挙。  
門下では虎の序画。  
猫の森原などが活躍し、  
近代では竹内綱風らが  
その伝統を引き継いだ。

# 美人、仙人。 物語を 紡ぐ。

門山・西条派の描く人物。  
穏やかで品格がある。  
意匠に凝らされていないが  
応挙は上村松園が大膽し  
近代美人画の源流すら  
生み出していた。



土村松園  
《猫探訪》  
1867年(文政10年)  
京都府立総合資料館蔵  
複製：複製  
上村松園  
《山中怪鳥図》  
1867年(文政10年)  
京都府立総合資料館蔵  
複製：複製



竹内綱風  
《虎の序画》  
1867年(文政10年)  
京都府立総合資料館蔵  
複製：複製



西条元長  
《虎の森原》  
1867年(文政10年)  
京都府立総合資料館蔵  
複製：複製



門山  
《燕子》  
1788年(天明8年)  
京都府立総合資料館蔵  
複製：複製

京都国立近代美術館  
 11/2-12/15  
 京都府立美術館  
 11/2-12/15  
 大徳寺 24年公開展

山 應 拳 山  
 京都 画壇へ

百花繚乱  
 山 應 拳 山 展



◆ 秋恒例の展覧会 | 京都国立近代美術館 2019.11.22.  
円山応挙から京都画壇へ 百花繚乱! 円山・四条派の世界 鑑賞



18世紀の京都で円山応挙は実物写生の精神に基づいた写生画のジャンルを切り開いた。本当に緻密に大画面の作品の隅々まで コメ粒ほどの人や蝶……  
そして、応挙、蕪村・呉春から近代へ円山・四条派の全貌日本画の中味がぎっしりと…  
こんな大きな襖絵・屏風・掛け軸等大作ばかりを一堂に 企画の意図がよくわかる  
力強い男絵の応挙から 蕪村・呉春を経て美人画の松園へ  
思いもよらぬ近代京都画壇に至る日本画の系譜が一堂に  
忘れかけていた兵庫香住大乘寺の応挙の襖絵もお寺の一室そのままに……  
久しぶりに感激して じっくり鑑賞した展覧会でした  
素晴らしい写生画を描く仲間のに電話すると 自分もものすごく影響を受けていると…

◆ 東山 鹿ヶ谷界限 紅葉を訪ねて歩く 2019.11.22.  
永観堂・法然院・真如堂 そして黒谷 金戒光明寺

岡崎の美術館を出て東山添いの紅葉の名所 鹿ヶ谷永観堂と真如堂へ  
ゆったりと真っ赤な紅葉が見られる一番のコース  
明日は八瀬で墓参りを済ませ、紅葉の中を比叡山に登る  
仲間からは先週比叡山が真っ赤だったと… ちょつと遅いかも  
でもその分 町は真っ赤で  
京都の街中も観光客でごった返している  
うれしい行楽日和 東山界限の静かな紅葉の名所を訪ねようと…

2019.11.22. 琵琶湖疎水の出口から 動物園越しに比叡山遠望



2019.11.22. 岡崎から東山に沿って北へ 紅葉の名所 鹿ヶ谷永観堂へ

◎ 京都の紅葉2019 京都 鹿ヶ谷 永観堂



2019.11.22. 京都 鹿ヶ谷 永観堂で



2019.11.22. 京都 鹿ヶ谷 永観堂で



2019.11.22. 京都 鹿ヶ谷 永観堂で



2019.11.22. 京都 鹿ヶ谷 永観堂で



2019.11.22. 京都 鹿ヶ谷 永観堂で

◎ ふと静かな法然院へ行きたくて  
永観堂から法然院へで



2019.11.22. 喧噪を抜け、ふと静かな法然院へ行きたくて  
東山山裾を北へ行く途中 京都 鹿ヶ谷 鈴虫の寺 安楽寺



2019.11.22. 京都 鹿ヶ谷 鈴虫の寺 安楽寺

© 京都の紅葉2019 京都 鹿ヶ谷 法然院

2019.11.22. で京都 鹿ヶ谷 静かな林の中 法然院の入口 正面階段



**2019.11.22. で京都 鹿ヶ谷 静かな林の中 法然院**

いつも静かなのが魅力なのですが、行楽シーズン 人影がある



2019.11.22. 京都 鹿ヶ谷 静かな林の中 法然院  
山門をくぐった境内 砂山が随分現代風になったと



2019.11.22. 京都 鹿ヶ谷 静かな林の中 法然院



2019.11.22. 京都 鹿ヶ谷 静かな林の中 法然院

© 京都の紅葉2019 神楽岡 法然院から 真如堂へ



2019.11.22. 法然院前の西へ下る坂道から眺める神楽岡  
神楽岡を登れば 真如堂そして黒谷金戒光明寺を経て下れば東山通りへ



2019.11.22. 浄土寺 かつての錦林車庫近くで  
京都市電が保存されているのを見つけ、思わずパチリ



2019.11.22. 神楽岡で 振り返ると街並みの奥に大文字火床が正面に



2019.11.22. 神楽岡を南へ家並みの細い道を  
トラバースすると真如堂の境内への近道

こんな道があったんだとビックリ



2019.11.22. 神楽岡からの真如堂の境内への近道  
こんな道があったんだとビックリ

© 京都の紅葉2019 京都 鹿ヶ谷 真如堂



2019.11.22. 真如堂



2019.11.22. 真如堂



2019.11.22. 真如堂



2019.11.22. 真如堂



2019.11.22. 真如堂本堂から三重塔



2019.11.22. 真如堂 本堂より境内の紅葉



2019.11.22. 真如堂 本堂より境内の紅葉



2019.11.22. 真如堂 本堂より境内の紅葉



2019.11.22. 真如堂 三重塔



2019.11.22.京都 真如堂の紅葉



2019.11.22.京都 真如堂の紅葉



9.11.22.京都 真如堂の紅葉

© 京都の紅葉2019 黒谷 金戒光明寺



2019.11.22. 真如堂 の直ぐ南隣 黒谷 金戒光明寺へ



2019.11.22. 黒谷 金戒光明寺 岡の一番上南端にある三重塔



2019.11.22. 黒谷 金戒光明寺 上から眺める京都市街地



2019.11.22. 黒谷 金戒光明寺 上から眺める京都市街地



五劫ごこう思惟しゆいの阿弥陀仏

通常の阿弥陀仏と違い頭髪（螺髪らほつ）がかぶさるような非常に大きな髪型が特徴。

「無量寿経」には阿弥陀仏が法蔵菩薩の時、もろもろの衆生を救わんと五劫の間ただひたすら思惟をこらし四十八願をたて、修行をされ阿弥陀仏となられたとあり、五劫思惟された時のお姿をあらわしたもの

。五劫とは時の長さで一劫が五つということ。

一劫とは「四十里立方（約160km）の大岩に天女が三年（百年という説もある）に一度舞い降りて羽衣で撫で、その岩が無くなるまでの長い時間」のことで、五劫はさらにその5倍ということになるという。

そのような気の遠くなるような長い時間、思惟をこらし修行をされた結果、髪の手が伸びて渦高く螺髪を積み重ねた頭となられた様子を表したのが五劫思惟阿弥陀仏で全国でも16体ほどしかみられないという珍しいお姿という。

落語の「寿限無寿限無、五劫のすり切れ」はここからきているという。

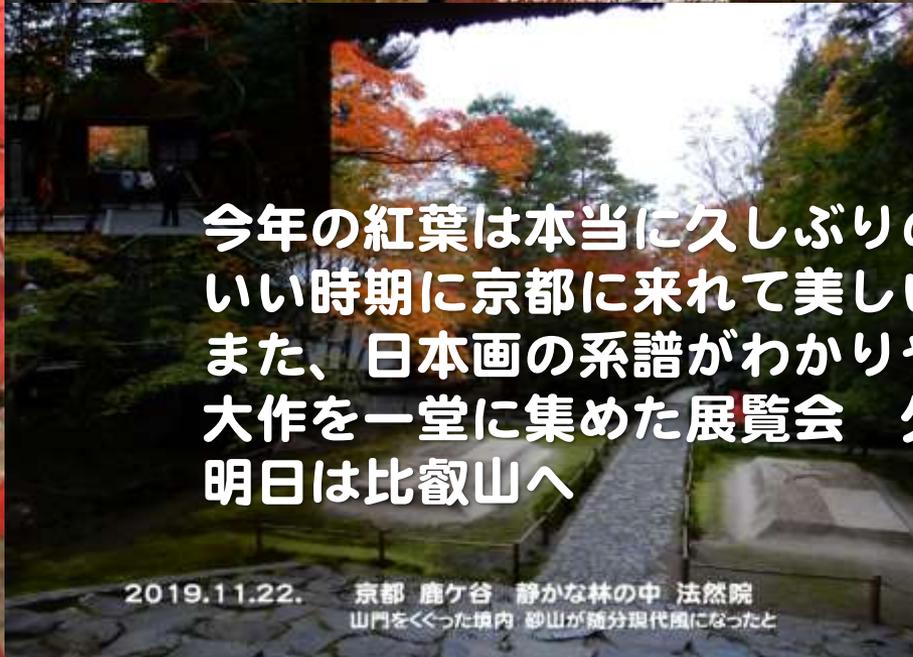
金戒光明寺の五劫思惟阿弥陀仏は、特にめずらしく石で彫刻された石仏で、江戸時代中頃の制作とされます。気にも留めなかった石造の阿弥陀様少し訪れなかった間に随分有名になっていました。



2019.11.22. 黒谷 金戒光明寺 山門



2019.11.22.京都 護国寺の紅葉



今年の紅葉は本当に久しぶりの美しさ色鮮やか 真っ赤に  
いい時期に京都に来て美しい京都の紅葉に出会えました  
また、日本画の系譜がわかりやすく鑑賞できるとは…  
大作を一堂に集めた展覧会 久しぶりにじっくりと  
明日は比叡山へ

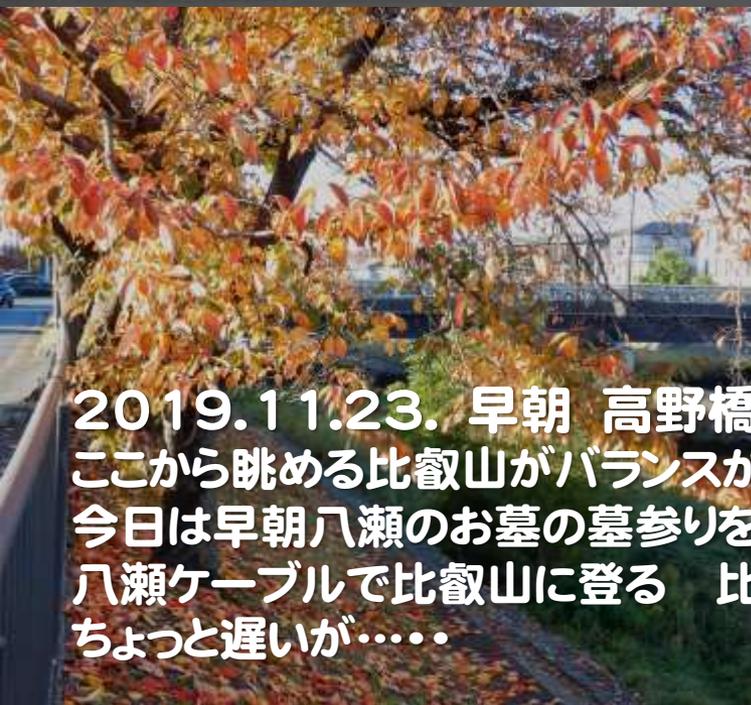
2019.11.22. 京都 鹿ヶ谷 静かな林の中 法然院  
山門をくぐった境内 砂山が随分現代風になったと



2019.11.22. 京都 鹿ヶ谷 永観堂で

11月23日早朝快晴

今日は紅葉の八瀬からケーブルで比叡山に登る



2019.11.23. 早朝 高野橋から眺める比叡山  
ここから眺める比叡山がバランスが取れて 一番美しい  
今日は早朝八瀬のお墓の墓参りを済ませ、  
八瀬ケーブルで比叡山に登る 比叡山の紅葉探勝には  
ちょっと遅いが……

◆ 洛北 紅葉の八瀬から比叡山へ 2019.11.23.  
紅葉の八瀬・比叡山最高峰大比叡の三角点踏み・延暦寺



2019.11.23. 早朝 高野橋から眺める比叡山

◆ 洛北 紅葉の八瀬から比叡山へ 2019.11.23.  
紅葉の八瀬・比叡山最高峰大比叡の三角点踏み・延暦寺





2019.11.23. 早朝 高野橋からバス  
高野川を遡って 八瀬のバス停に降り立つ  
比叡の山腹は紅葉して美しいが まだ日が差し込まず鮮やかさがもう一つ

© 京都の紅葉2019 京都 洛北 八瀬の紅葉

2019.11.23. 早朝 八瀬で

まだ日が差し込まず鮮やかさがもう一つ



**2019.11.23. 早朝 八瀬で**  
でも もう紅葉狩の観光客でいっぱい

まだ日が差し込まず鮮やかさがもう一つ  
さすがシーズン



2019.11.23. 早朝 八瀬で

まだ日が差し込まず鮮やかさがもう一つ



◎ 八瀬ケーブルで比叡山へ  
じゃが池から四明岳を経て  
比叡山最高峰  
848m大比叡の  
三角点踏み





今日は八瀬ケーブルで蛇が池に上がって、そこから、大比叡・比叡山山頂の三角点を踏んで、延暦寺根本中道まで歩き、帰りはきらら坂を下るつもりで八瀬ケーブル山上駅に降り立つ。もっとも 前日のWALKがたたって、家内の足が不安になったので、帰りも八瀬ケーブルで。比叡山ではもう紅葉は終わって、大半が落葉していました。でも ケーブルも含め、行列ができる大賑わいでした。

2019. 11. 23. 八瀬ケーブル山上駅周辺でいつもは蛇池をクロスして、大比叡の西側を巻いて延暦寺に向かうのですが、今日はまっすぐロープウェイの下をロープウェイ駅・山上駐車場に出てさらに大比叡山頂へ向かう

2019. 11. 23. 八瀬ケーブル山上駅周辺

ここが四明岳山頂のガーデンミュージアム

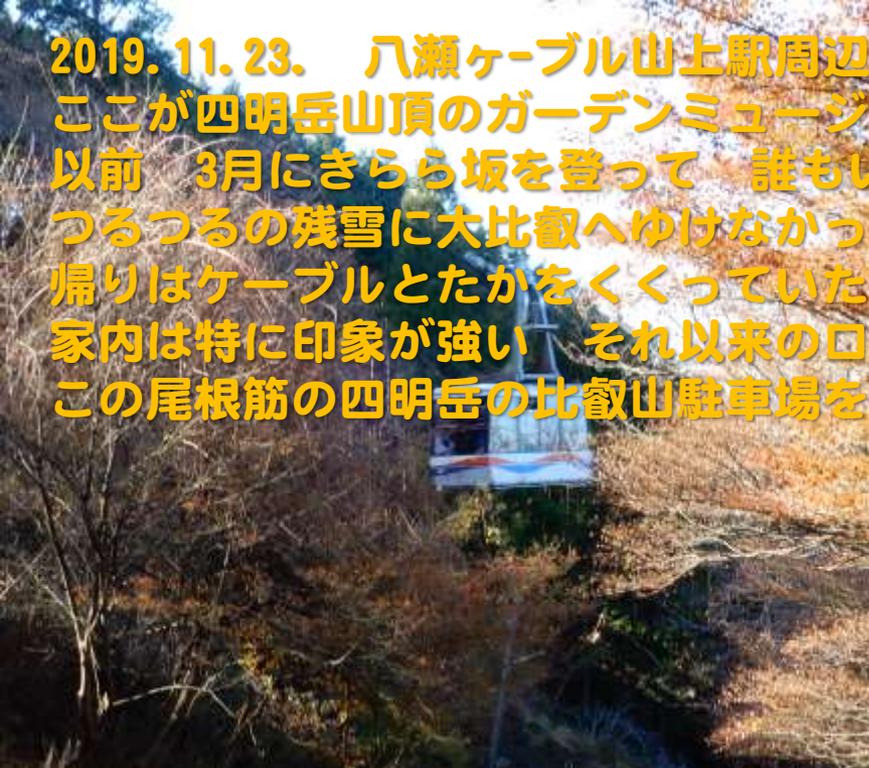
以前 3月にきらら坂を登って 誰もいない大雪に覆われた山頂部で

つるつるの残雪に大比叡へゆけなかった場所

帰りはケーブルとたかをくくっていたケーブルもロープウェイも冬の休止

家内は特に印象が強い それ以来のロープウェイ山上駅周辺だ

この尾根筋の四明岳の比叡山駐車を抜ければ大比叡



## ◎ 比叡山山上駐車場 GOOGLE EARTHより

尾根筋はガーデンテラスで入場料があるので、北側から回り込むと比叡山上ドライブウェイの大きな駐車場  
北に大比叡 南に今歩いてきた四明岳 西に琵琶湖側 東に京都側の展望が開け、ここから比叡山・延暦寺を巡るバスのターミナル



北側 山の頂上が比叡山最高峰 大比叡



南側 歩いてきたロープウェイ駅・ガーデンミュージアム



南東側 ぼんやりかすむ琵琶湖 大津宇治川の出水口 膳所・瀬田方面が霞の中に見える。  
宇治川の向こう浮いて見える山並みは鈴鹿の山並か？  
また、右に目を移すと南側 大津の市街地がぼんやりと続く



南西側 ロープウェイ駅がある四明が岳山頂部 直ぐ横には京都の市街地が見えている



南側 正面に比叡山ドライブウェイ山中越にあるホテル「ロテルド比叡」の建物が見え  
その背後 山科と京都市街地を隔てる東山 その向こうに生駒山山塊  
そして南に流れ下る淀川の大阪平野が霞みの中にある



南側 鴨川が右から左へ流れ下る京都の市街地が見えている

◎比叡山の最高峰 三角点のある大比叡へ

四明岳から大比叡へ東西に延びる細い比叡山山上部

この駐車場からは肯定さ約10mほどすぐ東の森の中に大比叡山頂

ドライブウェイは琵琶湖側に大比叡を巻いて北側の延暦寺域へ延びている



2019. 11. 23. 比叡山山上駐車場からまっすぐ北へ

比叡山の最高峰 三角点のある大比叡へ向かって林の中へ入ってゆく

◎比叡山の最高峰 標高848m 三角点のある大比叡

2019. 11. 23. 比叡山の最高峰 三角点のある大比叡  
森の中をすこしはいったところ 樹木に包まれた小さな丘が大比叡  
正面に見える丘の上が三角点のある比叡山の最高峰 駐車場から直ぐだったんだと

大比叡  
848m

大比叡山頂  
848m



大比叡  
848m

2019. 11. 23. 比叡山の最高峰 三角点のある大比叡

家内は孫の為の三角点スタンプをもらうことに興味津々。 スマホに入れてもらったアプリを起動するのですが、よくわからず。ハイキングに来ていた人に教えてもらって、GPSを起動して 大比叡のスタンプをゲット。 今日目的達成で大満足。今こんな遊びが流行っているのだと初めて知りました。アプリの名は「ヤマスタ」 三角点踏みは好きですが、このアプリも入れてみるか・・・

## ◎ 細い尾根筋をまっすぐ下って大比叡から延暦寺へ

延暦寺へは北の京都側に大比叡を巻く散策路への道があるのですが、心地よい尾根筋道をまっすぐ下ることに



2019. 11. 23. 大比叡から延暦寺へ

目的達成であとは東西に延びる尾根筋道を下って延暦寺に行って 今日琵琶湖側に下らず、じゃが池から京都側を下る。



2019. 11. 23. 大比叡から延暦寺へ

真っすぐによく手入れされ、美しいスギ林の中の東西に延びる尾根筋道

初めての道 興味津々 快適に下るが、だんだん急なでこぼこ道に。

琵琶湖がちらちら見えだすと下に大比叡を東に巻いてきた比叡ドライブウェイが見え、  
ドライブウェイから延暦寺に行ってもた、京都側に下る。 今日琵琶湖側に下らずです。



**2019. 11. 23. 大比叡から延暦寺へ**  
琵琶湖かちらちら見えだすと下に大比叡を東  
に巻いてきた比叡ドライブウェイが見える。  
ドライブウェイに出て、延暦寺に行って蛇池か  
ら京都側を下る予定。  
今日も琵琶湖側に下らずです。



## 2019. 11. 23. 大比叡から延暦寺へ

比叡ドライブウェイに出ると、東にぱっと琵琶湖が開け、近江富士(三上山)が霞みの中に浮かんで見える。周田の景色から随分くた°ったなあ…… 延暦寺は比叡山山上に近い山中とっていましたが、実際に山頂から歩くと随分下なんだと……

◎比叡山 延暦寺



2019. 11. 23.

延暦寺の諸施設受付前

紅葉はもうちょっと時期が過ぎていましたが、外国人を含め、行楽客でいっぱい。



2019. 11. 23. 延暦寺 根本中堂への石段前

外国人を含め、多くの人が根本中堂へ 石段を登ると根本中道は修復中。すっぽり鞆をかぶって  
いましたので、人も多し、中はごった返しているとパスして帰り道の道筋 大講堂でお参りに。  
中に入ってお参りはできますが、当分修復が続きます。…



2019. 11. 23. 延暦寺 大講堂

ここから坂道を北側奥比叡のドライブウェイ側へ  
北側から大比叡を巻いて京都側へ出て帰る

◎ 延暦寺から大比叡の北側を巻いて  
じゃが池へ出る散策路を帰る

2019. 11. 23. のドライブウェイに沿って北側から大比叡を巻いて京都側へ  
延暦寺の数多くの諸施設が建ち並ぶ地域からはなれるともう静寂そのもの  
家内が膝がおかしいという。大比叡からの下りに負担がかかったか・・・  
きらら坂の急な下りを替えるのは無理 無理せず帰りも八瀬ケーブルで降りることに



2019. 11. 23. 大比叡巻いて西の京都側へ  
ドライブウェイ沿いを離れ、京都側じゃが池への散策路に  
こちらも紅葉は終わっていましたが、静寂の中 ゆったり歩いて心地よい



2019. 11. 23. 京都側じゃが池への散策路で  
大比叡を巻いて 京都側の山並が見えてくるとじゃが池は近い



2019. 11. 23. 京都側じゃが池への散策路で  
蛇ヶ池近く つつじヶ丘の展望所がみえてきた



2019. 11. 23. じゃが池近く つつじヶ丘展望所



2019. 11. 23. じゃが池近く つつじヶ丘展望所



2019. 11. 23. じゃが池

数年前まであった建物が全部消えてすっきり 美しい秋景色に

◎ 八瀬ケーブル山上駅周辺





2019. 11. 23. 八瀬ケーブル山上駅周辺の紅葉



2019. 11. 23. 八瀬ケーブル山上駅から眺めた京都市街地

◎ 八瀬ケーブルで八瀬に降る



2019. 11. 23.

八瀬ケーブルの車窓より

◎ 八瀬の紅葉 陽光が入って輝いて見えました

2019. 11. 23. 八瀬の紅葉 朝と違って日が当たって鮮やかに



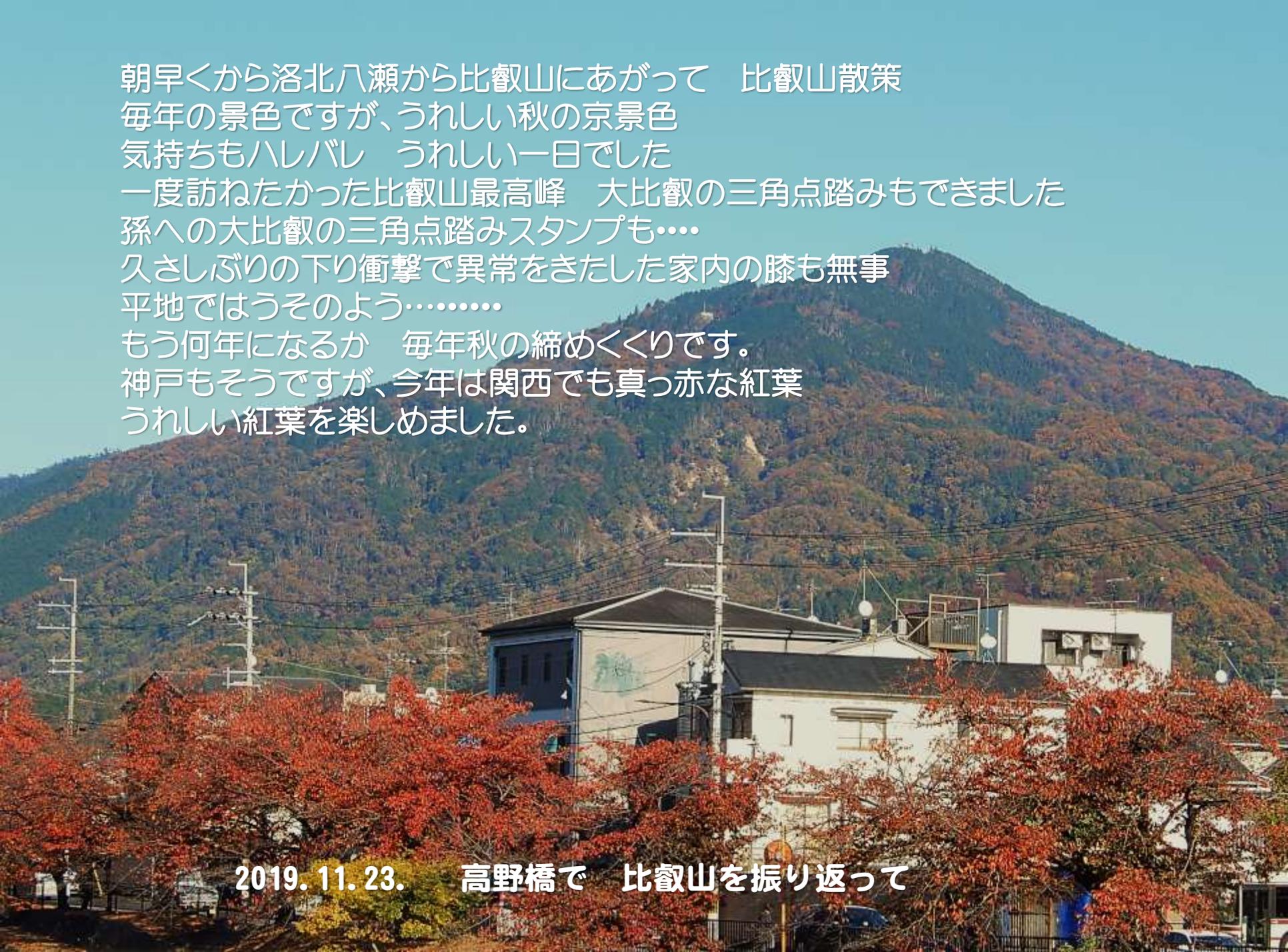
2019. 11. 23. 八瀬の紅葉 朝と違って日が当たって鮮やかに



2019. 11. 23. 八瀬の紅葉 朝と違って日が当たって鮮やかに



2019.11.23. 八瀬の紅葉 比叡山の山腹も鮮やかに



朝早くから洛北八瀬から比叡山にあがって 比叡山散策  
毎年の景色ですが、うれしい秋の京景色  
気持ちもハレバレ うれしい一日でした  
一度訪ねたかった比叡山最高峰 大比叡の三角点踏みもできました  
孫への大比叡の三角点踏みスタンプも…  
久さしぶりの下り衝撃で異常をきたした家内の膝も無事  
平地ではうそのよう……………  
もう何年になるか 毎年秋の締めくくりです。  
神戸もそうですが、今年は関西でも真っ赤な紅葉  
うれしい紅葉を楽しめました。

2019. 11. 23. 高野橋で 比叡山を振り返って

